

全市一斉パトロール活動

- 日吉** 6名4班に分かれ、コンビニ、公園を主にパトロール。異常なし。
- 綱島** 綱島地区では、綱島公園・鶴見川土手・商店街をパトロール。綱島公園では、ワワガタ捕りの親子に遭遇。楽しそうでした。元気ハツラツ綱島青指、暗い夜道も明るくパトロール。
- 大曽根** パトロール当日は10名で2班に分かれて各公園内のパトロールを実施しました。
- 樽町** 鶴見川樽町公園他をパトロールしました。平穏な町、樽でした。
- 菊名** 新横浜駅前の盆踊り終了後、周辺をパトロール。女性だけのパトロール、何事もなく良かった～
- 師岡** 住宅地のため、公園を中心に10時よりパトロール。異常なし、安心な顔！
- 太尾** パトロール前にメンバー整列して出発！
- 篠原** 篠原地区は住宅街で、コンビニも少なく深夜ともなると人通りはほぼない。
- 城郷** トロトが出てきそうな森が多く点在する我が城郷。子どもたちの出てくる気配はなく無事パトロールは終了！
- 新羽** 繁華街のない新羽地区では、夜間の明るい場所が少なく出歩く子どもが少なかった。
- 新吉田** 夏休み開始直後の各公園、路地裏、闇の鶴見川も『ほつと』した巡回でした。
- あすなる** 住宅街に設置された公園を主に巡回しましたが、特に注意すべき事は見当たりませんでした。
- 高田** 盆踊り終了後のパトロール、まだはしゃぎ足りない(?)子どもたちに声を掛ける。



第 32 号
平成 25 年 11 月 発行

発行者
港北区青少年指導員協議会
編集 広報委員会
事務局
港北区大豆戸町26-1
港北区役所地域振興課内
TEL 045-540-2242
FAX 045-540-2245



港北区青少年指導員協議会広報紙

港北青指

港北青指 検索

平成25年度 青少年の健全育成を進める県民大会

平成25年7月13日(土)、平塚中央公民館ホールにて青少年の健全育成を進める県民大会が開催されました。

最初に平塚学園高等学校チアリーディング部の演技で4曲披露してくれました。最後の曲ではステージだけにとどまらず、通路にも下りて来て会場全体の場を使っの連携の取れたキレのあるパフォーマンスで観てる人達に元気を与えてくれました。

次にながわ青少年社会環境健全化推進会議会長 鈴木勝雄氏による開会宣言にて大会が始まりました。

来賓紹介があり、神奈川県知事 黒岩雄治氏、平塚市長 落合克宏氏から挨拶を承りました。

ネット選挙とはインターネットで投票できるのではなく、選挙運動がネット利用解禁になったことです。

しかし、未成年者が期間中に書き込みをした場合、公職選挙法違反になるケースがある。また候補者が機械関係を不得意で子どもに頼んで代わりにやってもらったりすると、その子どもだけでなく候補者も罪に問われたりする。そのような事をしっかり保護者や指導者が監督していかなければいけないと話されました。

鈴木氏の閉会の言葉で会は終了しました。



青少年と情報化社会

～子どもたちが直面しているリスクとメリットを正しく理解して向き合おう！～のテーマで、ネット教育アナリスト 尾花紀子氏の基調講演がありました。

最近スマートフォンを所有する小中学生と高校生が急増している現状を踏まえて、身近な話題でネット選挙が解禁になった事についての話です。

地区紹介

菊名地区 書初め大会

私たち菊名地区では、毎年1月に書初め大会を行っています。

菊名地区センターのご協力のもと、書道家の吉田先生を招いて子どもたちが書いた作品を審査して頂きます。今年の応募数は299点！その中から連合町内会会長賞、青指会長賞、特選、金、銀、銅、佳作と選んでいきます。地区センターの和室で沢山の作品を審査するのは大変な作業です。選ばれた作品は1ヶ月ほど地区センターの廊下に展示させて頂いてます。

素晴らしい作品が毎年沢山選ばれているので、みなさんも是非見に来て下さい。



あすなる地区 いちご狩り

3月26日(火)、あすなる地区青指は春休み中の小学生16名を引率して、区内にある農園にいちご狩りに行きました。

農園の御主人から、入園前に来園用のいちごの苗を現在育てていること、ミツバチがいちごの受粉に大事な役目をしていること等の話を聞いて、いちご狩りをするハウスに入りました。

温度、水、通風等が良く管理されたいちご棚には、良く色づいたいちごがたくさんあって、早速、手にして「甘い」、「美味しい」、「香が良い」等の声が連発。葉に隠れていたところから、自分の握りこぶし大のいちごを見つけたり、楽しいひと時でした。

自分たちの地区内にある農園や、土筆の出る土手を知って、春休みの一日良い思い出になったことと思います。



新羽地区 ミニキャンプ

今夏のミニキャンプは「ご飯をつくろう」です。200人の子どもたちが、メニューを決め、限られた予算で食材を調達し、道具を集め、作って食べる。どんなご飯になるのか?どうやって作るのか?子どもたちの創意工夫が試されました。カレーにうどん、デザートまで出来たグループもありました。

夜のお楽しみはキャンプファイアです。燃え盛る炎の中、中学生のお兄さんお姉さんがダンスにゲームにと盛り上げてくれました。

もちろん、今年も中学校に「お泊りキャンプ」です。疲れた身体と好奇心の中、普段とは違った環境(教室)で、みんなでお泊り。長い夜が始まります。

社会環境実態調査

神奈川県では、青少年の健全育成に大きな影響を与えている各種営業の実態や青少年保護育成条例の遵守状況等の把握を目的とし、カラオケボックスやインターネットカフェ、まんが喫茶、古書店を対象とした訪問調査を実施しています。調査にあたっては地域の青少年指導員が調査対象店舗を訪問し、調査票に基づく聞き取り調査や店内確認を行っています。

長年にわたる活動の成果として、条例に基づく措置(例えば「18歳未満深夜立ち入り禁止」の表示など)が徹底され、年々改善が図られています。平成20年からコンビニが対象店舗から除外されたのもその成果の表れと思います。

編集後記

ペットボトルロケット大会の主役はもちろん子どもたちですが、今回は役員にもちょっとだけフォーカスをあててみました。ポンピング補助、自転車での回収、周辺の警備など、意外と大変なんです。

役員の方々お疲れさまです。



あいちちゃん
このマークは、青少年にやさしい環境を願ってヨコハマの青少年指導員が決めたものです。

横浜市青少年指導員研修会

9月8日(日)、青葉区公会堂にて、多数の参加者のもとで「横浜市青少年指導員研修会」が開催されました。

①オープニング
【横浜市立田奈小学校トランペット鼓笛隊】
“演奏しながらの開幕”力強い演奏、かわいい瞳が現れると大拍手。そのような中で、本研修が開始されました。



②開会のあいさつ



③開催区事業説明
青葉区は横浜市の北部に位置し、15地区からなる。各地区の青少年指導員は、独自の趣向を凝らして活動

している様子をスクリーン映写で説明を受けました。

この説明で、青少年指導員がこどもたちの笑顔のために日々頑張っている様子が伺えました。青葉区のメイン行事である「青葉区民まつり」にも中心となり活動しているとのことでした。

④基調講演 【講師：具志堅 幸司 (日体大教授)】
テーマ：「本気になれば何が変わる
—指導者として選手として—」
(昭和59年ロサンゼルスオリンピックで個人総合優勝)
14歳(中2)の夢(清風高→日体大→オリンピック出場)をもった。競技スポーツ選手として大切な、「急がず」、「休まず」、「忍耐強く」を本気に実行。人との出会いなど、いろいろな体験話がありました。

足の骨折をピンチとして、上半身の集中トレーニングができたことで、「ロサンゼルスオリンピック金メダル(完璧な十字懸垂)」に輝いたとの話がとても印象的でした。

⑤次会開催区
平成26年10月5日(日)、戸塚区で開催。
(開催場所は、戸塚区公会堂(戸塚駅より3分))



第17回 ペットボトルロケット大会

9月7日(土) 鶴見川樽町公園にて第17回ペットボトルロケット大会が開催されました。空一面に怪しい雲が広がるあいにくの天気でしたが、参加者247人、来場者約650人で賑わいました。飛距離40～50mに設けられた“はやぶさ賞”は、例年より範囲が広がられた事もあり、多くの子どもたちが入賞し、喜びの笑顔を見せてくれました。一回目の発射の時は、向かい風や横風の影響を受け、思うように飛距離は伸びませんでした。二回目は、発射台の角度を調整した事もあり、多くの子どもたちは、一回目よりも遠くへ飛ばしていました。発射する瞬間の迫力、ペットボトルロケットの天高く舞い上がる様子は、見応え充分で、時折歓声もあがるほどでした。途中から日が射し、暑さも感じられるようになりましたが、幸い体調不良の方も出ず、無事に終了する事ができました。ご協力頂きました関係者の方々には、心より感謝いたします。



大会前に各地区で講習会が行われました。



「お父さんたちが頑張ってくれた。カッターが難しかった。」
(篠原地区 小学校2年生)



元気いっぱいの選手宣誓!!



ちゃんとセッティングしろよ



30回のポッピング!!
けっこう力があるわ(母)



デザイン部門展示コーナー

「参加して良かった。
かき氷、おそばがおいしかった。」
(樽町地区 小学校2年生)



警備も真剣です!!

立ってるだけではありませんよ!

了解 ☺



「風に味方して欲しかった。残念!」 (師岡地区 小学校5年生)



「大空に飛ぶところがカッコいい!」 (網島地区 小学校4年生)



緊張するなあ%

正確に計っています!!



汗だくの回収 ☺

第17回 ペットボトルロケット大会開催結果

飛距離部門結果

| 順位 | 名 前 | 地区 | 飛距離 |
|----|-------|----|---------|
| 1位 | 杉山 衣吹 | 太尾 | 85m60cm |
| 2位 | 秦 悠生 | 日吉 | 82m60cm |
| 3位 | 熊谷 維吹 | 菊名 | 78m60cm |

デザイン部門結果

| 賞 | 名 前 | 小学校 |
|-------------------|-------|------|
| 港北区長賞 | 山口 慶樹 | 大曾根小 |
| ふるさと港北ふれあいまつり 会長賞 | 手塚 玲有 | 新田小 |
| 港北区青少年指導員協議会 会長賞 | 矢部真由子 | 大綱小 |



太尾地区 杉山 衣吹くん(4年生)
「すごく、すごく嬉しかった。
こんな大きなトロフィーもらったの初めて!」



大曾根地区 山口 慶樹くん(2年生)
「スペースシャトルの本物と似て出来たので、嬉しかった。」

コラム



回収のルールも守ってネ!

ペットボトルの消費量は年々増え続けており、リサイクルの効果も高まっています。ペットボトルロケット大会も、リサイクルなどの環境問題について、考えるきっかけを提供しています。限りある資源、みんなで大切に使いましょう。

